



かさね

源氏物語

上 是
まうかふ



源氏物語

卷之七十八

まふか上
日下
ゆきま
すひ
夕ま
み乃
まゆ
まゆ
まゆ
まゆ



菅若部

源氏清方

童官

同

菅清方母系系上へ

紅梅大綱言

大花

修理左史

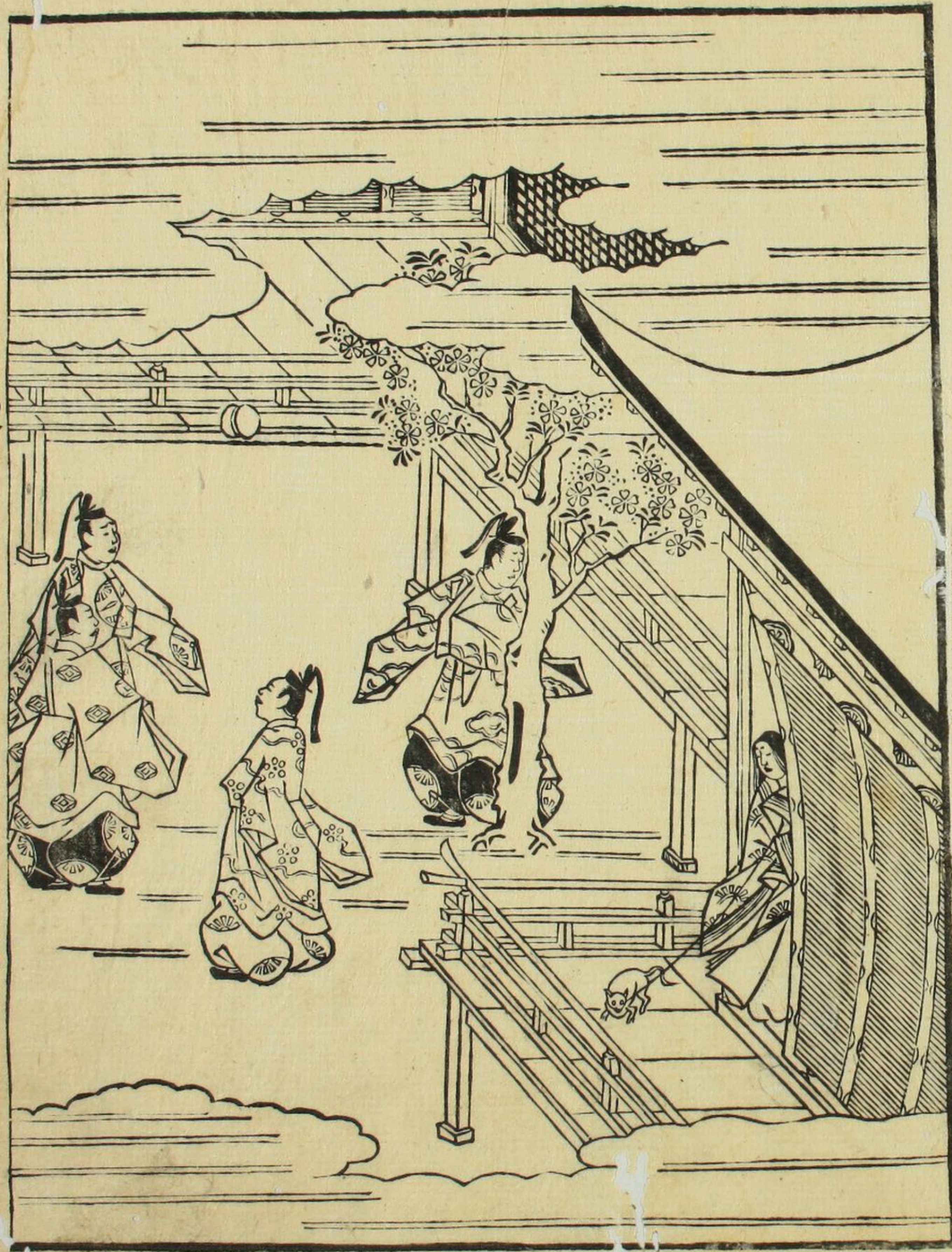
全 藤壺女御

女子

わふ上

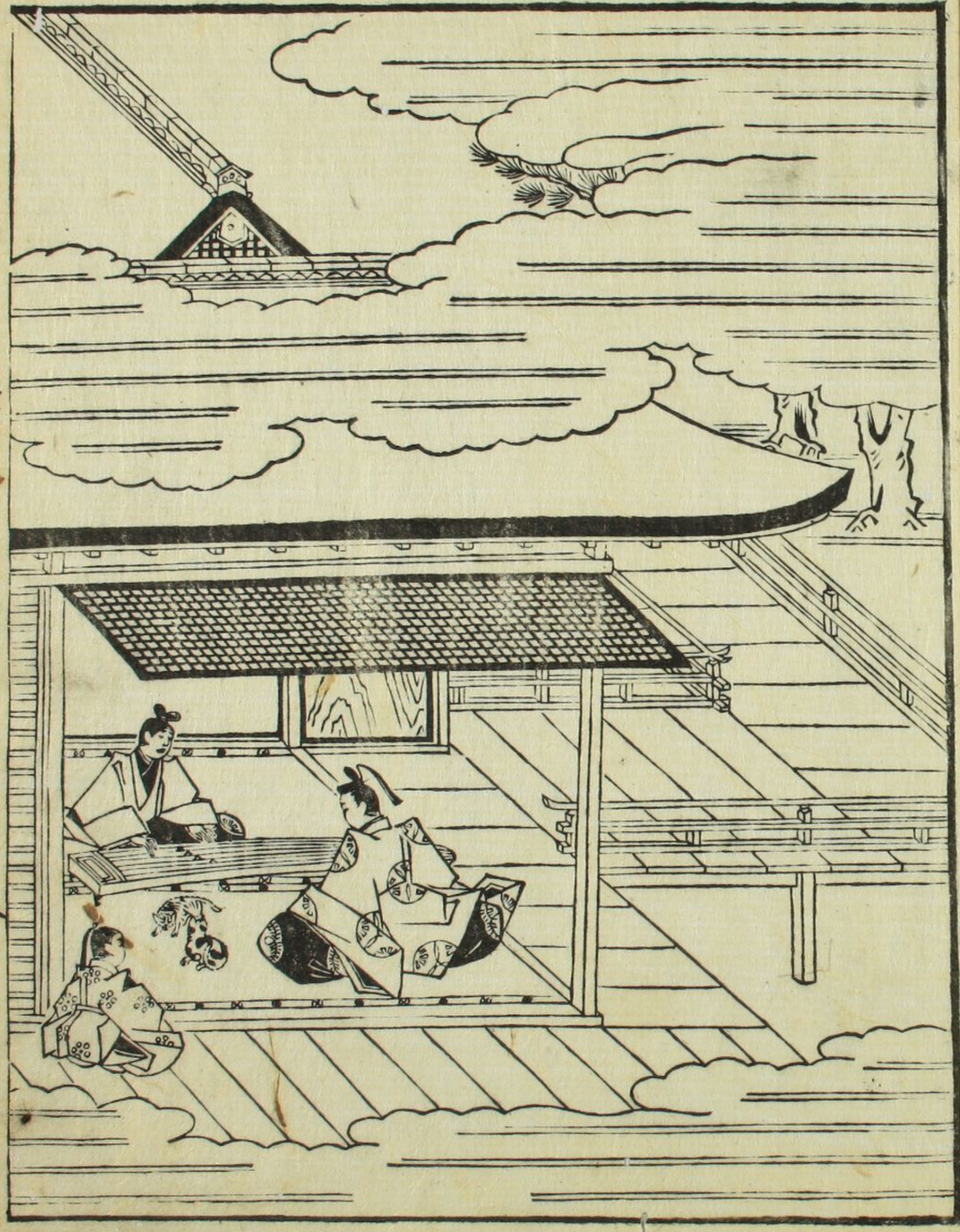
源氏清方より軍上まで

院乃みくしは母にさしつかへせしめて故あやむしうせ
 むしおとけひの屋あこあゆめとてさうらひ喜ぶ女
 うらなとらるる乃中におもひえられあつけあらんや
 わんあかりあつて清方とて抱てうとてさうらひ喜ぶ
 おまへせもあつて清方はくせあらん乃清のそとへ
 院の赤巻院の清方へ 清母のさうらひの大き
 清方はさうらひの大きをさしつかへし中納言にありあつて
 おもひえしめてさうらひの大きをさしつかへし今あつて
 さうらひの大きをさしつかへし今あつてさうらひの大き
 乃清方はさうらひの大きをさしつかへし今あつてさうらひの大き
 あつてさうらひの大きをさしつかへし今あつてさうらひの大き
 おとけひ乃清の院の清方はさうらひの大きをさしつかへし
 とさうらひの大きをさしつかへし今あつてさうらひの大き



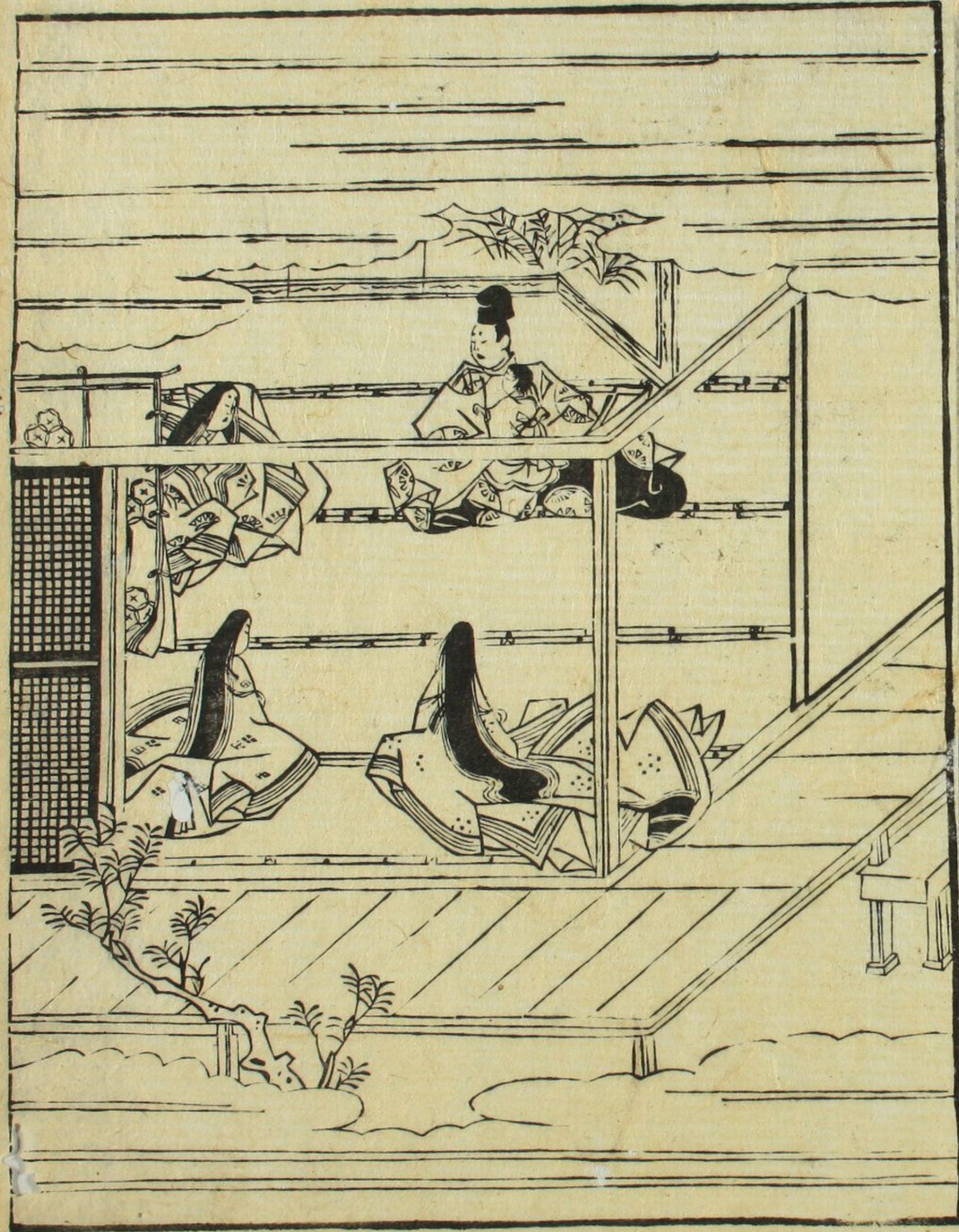
あらうと死は月と雲の間にあつたのちかたもあつ
 せまうりてはよふの交のうらさしき書娘のうらまれのあ
 りんぞれに相乃と妻のうほえはれははひるひるひおま
 らりんらうののそとさうしひあひ
 ひらあつ曉ちるあひさり今もかゝりのあつうりすり
 然とるるんはれあひあひさうさうさうさうさうさうさう
 とそらん文とまらんのまゝいおしてあてたれりてれ
 せうらうらうの日と常徳よあつたのまゝりんのまゝりれ
 抱ころのあふおなをしころの町よいあつさうさうさう
 わさしひとさうさうさうさうさうさうさうさうさうさう
 まれりまんてんのまおさあつたの年若れまのま
 のまおおつりまれあひあつたひてあつたひははあま
 ひあつよあつらんらうさうさうさうさうさうさうさう
 いらのまれあつたひらうらうらうらうあけてあつたまじりて
 みられあつたひらうらうらうらうあつたひらうらうらう

さうして立ちよるよ車るをまきよる乃女御の御ありけれは御座る
まうてよりお女御ありてのひら車入後のまありしはそ
りもあつちあつちひいしゆきよるり又ならんあゆみ
たきつ又の御ありて任者の神よりかきつるすつよあゆみ
すれんたけりひあつ諸より年よりあゆみたきよる
わのそ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
まのそ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ
あゆみ 若しそすつよよりまぬ任者の神よりかきつるすつよあゆみ



妻のたまりとあはれとをまよひおぼしむるにさかたぬわづらひて
 まつらひぬるもいふべき事なればおもひにまよひて
 むねのつらさにまよひてはかたしむるはつらきにまよひて
 女はつらむとて涙を流しにまよひてはかたしむるはつらきに
 けしきとあらわす

ろろろあらしのつらきおぼしむるにまよひてはかたしむるはつらきに
 あつらむとて涙を流しにまよひてはかたしむるはつらきに
 女はつらむとて涙を流しにまよひてはかたしむるはつらきに
 けしきとあらわす



あつゝと糸 源平争を素より料巻

かきんりくしはるむにあらまこと年とくひぬふあはれ
 りしあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ

かきんりくしはるむにあらまこと年とくひぬふあはれ
 りしあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 今日そんはんはゆふにあらまこと年とくひぬふあはれ
 りしあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 くさくさつるむだにぬるものたすくあはれ
 くいあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 あつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす

かきんりくしはるむにあらまこと年とくひぬふあはれ
 りしあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 今日そんはんはゆふにあらまこと年とくひぬふあはれ
 りしあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 くさくさつるむだにぬるものたすくあはれ
 くいあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 あつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす

あつゝと糸

かきんりくしはるむにあらまこと年とくひぬふあはれ
 りしあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 今日そんはんはゆふにあらまこと年とくひぬふあはれ
 りしあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 くさくさつるむだにぬるものたすくあはれ
 くいあつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 あつゝと糸のむきにたひのひおわりて人
 立の糸もつるにたすく人あはれ
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす
 ちかきりすちかきりすちかきりすちかきりす

たをぬり後... 一葉のまがひ... 赤時... じま... 本の下... 丹... 弁... 卯... みの... 如二の...
たをぬり後... 一葉のまがひ... 赤時... じま... 本の下... 丹... 弁... 卯... みの... 如二の...
たをぬり後... 一葉のまがひ... 赤時... じま... 本の下... 丹... 弁... 卯... みの... 如二の...

よこしえ 源平九身...
よこしえ 源平九身...

山乃み... 未... 如二...
山乃み... 未... 如二...
山乃み... 未... 如二...

如二

如二

